

# 多田千明展「復活の花」

御殿山生涯学習美術センターで2月19日(月)～3月3日(日)

市立御殿山生涯学習美術センターで2月19日(月)～3月3日(日)に多田千明展「復活の花」を開催する。会期中には作家本人による対談講演やワークショップも予定している。同センターの担当者は「自然界の花とは異なる形で咲く花々に囲まれた神秘的な空間で、生命力あふれる『復活の花』をぜひ見てほしい」と話している。

★市内在住で空間造形作家の多田千明さんは近年「復活」をテーマにした立体彫刻作品を制作し続けており、花をモチーフとした作品を主に制作している。素材となる木の種類は桜・朴木・楠などのほか、火山の噴火などで1000年以上地中に埋もれていた神代木という希少な材料を使った作品も。多田さんは長い時を経て花の姿となった作品に、困難に立ち向かう勇気を得て欲しいとの思いを込めて、朽ち果てることなく黒褐色の濃い色合いに変化した神代楠を使い現代アート作品「復活の花」(写真右)を制作した。

★期間など 2月19日(月)～3月3日(日)  
(月～土曜は午前9時～午後9時、  
日曜・祝日は午前9時～午後5時)  
御殿山生涯学習美術センター1階ギャラリー  
入場無料



## ★多田千明さんプロフィール

嵯峨美術短期大学総合美術研究学科卒業。元嵯峨美術短期大学講師。

第3回枚方市展 彫塑・立体部門審査委員

### 代表作

「市民の輪」(守口市：市政記念モニュメント) 1997年

「大海」(龍谷大学瀬田キャンパス) 1994年

「祈りの花」(守口市：寄贈作品)

「天の川にさしかかる大名行列」(枚方市立鍵屋資料館)

「綺羅」(明治生命備後ビル) 1994年

★対談講演「現代アートへの関心」

【日時など】 2月23日（金・祝）午後1時30分～3時、同センターホール

【内 容】現代アートの鑑賞のポイント、コロナ禍や度重なる震災が現代アートを取りまく環境にどのような影響を与えたのか、アートは厳しい社会状況において、どのような力を発揮することが出来るのか対談形式で講演。

【講 師】多田千明（空間造形作家） / 宮本勝裕（北大阪商工会議所理事）

【参加費】 無料

【申 込】 同センターへ電話か窓口で受付中。

【定 員】 先着 50 人

★多田千明さんワークショップ「動く造形作品を作ろう！」

【日時など】 3月3日（日）午前10時～午後3時、同センター創作室2

【内 容】造形の体現理解と重心の把握を目的としたモビールを制作

【参加費】 1000 円

【対 象】 小学生以上

【申 込】 2月10日（土）午前10時から同センターへ電話か窓口で受け付け。

【定 員】 先着 15 人

<お問い合わせ>

御殿山生涯学習美術センター☎：050-7102-3135 FAX：072-847-8351

観光にぎわい部文化生涯学習課☎：072-841-1409 FAX072-841-1278

CHIAKI TADA Sculpture Exhibition

# 多田千明展

## 「復活の花」 The Flower of Resurrection

空間造形作家の多田千明(枚方市在住)は、近年「復活」をテーマとした作品を制作し続け、花をモチーフにした造形が主である。素材の樹種は桜・朴木・楠等を使用している。中でも神代木という希少な木材を使った作品は、素材の持つ生命力が伝わる作品です。神代木とは火山の噴火などで1000年以上地中に埋もれていた木で、朽ち果てることなく黒褐色などの濃い色合いに変化して残り続けた木材の事であり、作家は神代木を探し、現代アート作品として復活の花を咲かせている。

### 空間造形

空間造形作品は作品が設置される空間に合わせて、人の目には見えないモノとの融合を表現する事で完成する現代アートです。1994年、多田千明さんが制作した「大海」写真1は吹き抜け空間に設置され見えない空気の流れによって大型のモビールが海の中のようにゆったりと動き、階段や廊下という通過するだけの「途中の空間と時間」を豊かにしています。1997年、守口市在住時代に制作した「市民の輪」写真2は、人をモチーフにした赤いアイアンと石の柱によって、安定と快活な力を表現しています。長い遊歩道に設置され、アイストップとして市民に親しまれています。こうした作品制作は緻密な図面と模型を制作して実現することから、模型製作の技術を生かし「天の川にさしかかる大名行列」写真5ジオラマ制作を担当し、当時の様子を生き生きと表現しています。



1



3



4



2



5

- 1「大海」龍谷大学瀬田キャンパス1994年
- 2「市民の輪」(守口市)1997年
- 3「祈りの花」守口市寄贈作品
- 4「再生」嵯峨美術短期大学展示風景
- 5「天の川にさしかかる大名行列」枚方宿鍵屋資料館ジオラマ展示資料



### 作家プロフィール



CHIAKI TADA

多田千明 空間造形作家

1956年 大阪府に生まれる  
 1982年 嵯峨美術短期大学総合美術研究学科卒業  
 元嵯峨美術短期大学講師  
 現枚方市展立体彫刻部門審査委員

### 【受賞歴】

1989年 行動美術展 京都府知事賞  
 1986年 行動美術展 奨励賞、大阪市長賞  
 1984年 行動美術展 大阪市長賞  
 1979年 守口市展 守口市長賞

### 【枚方での活動】

2023年 第3回枚方の美術家展  
 2023年 枚方市展立体彫刻部門審査委員  
 2014年 ノートギャラリー個展  
 2001年 市立枚方宿鍵屋資料館「ジオラマ」制作

### 関連イベント

#### 対談テーマ 「現代アートへの関心」

長く続いたコロナ禍や震災という苦しい時代の中、現代アートを取り巻く環境にはどのような影響があったのか、等について対談。

多田千明さん(空間造形作家)

宮本勝裕さん(北大阪商工会議所理事)

開催日時: 2024年2月23日(金・祝)  
 13:30~15:00(質疑応答含む)

場 所: 御殿山生涯学習美術センター ホール  
 申 込: 2024年1月13日(土)10時~電話/窓口にて受付  
 定 員: 50人  
 参加費無料

#### ワークショップ 「動く造形作品を作ろう」

動と造形の体現理解と重心の把握を目的としたモビールの制作を試みます。

講 師: 多田千明さん

開催日時: 2024年3月3日(日)  
 10:00~15:00

場 所: 御殿山生涯学習美術センター 創作室2  
 申 込: 2024年2月10日(土)10時~電話/窓口にて受付  
 定 員: 15人(対象:小学生以上)  
 参加費: 1,000円

### 会場

枚方市立御殿山生涯学習美術センター

〒573-1182

大阪府枚方市御殿山町10-16

TEL 050-7102-3135 /FAX 072-847-8351

E-Mail info-gotenyama@ogbc.co.jp

### 交通案内

- 京阪電車 京阪御殿山駅下車 東へ徒歩約5分
- 駐車場には限りがある為、できるだけ公共の交通機関をご利用下さい。
- 満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

